

平成 21 年 11 月 30 日

各 位

シミック株式会社

health クリック

「iNPH（特発性正常圧水頭症）の診療状況に関する調査」実施

当社の子会社である株式会社ヘルスクリック(代表取締役:安田利正、本社:東京都品川区、以下ヘルスクリック)は、同社が運営する健康ポータルサイト『health クリック』(<http://www.health.ne.jp/>)にて、iNPH(特発性正常圧水頭症)の診療状況に関する調査を実施いたしましたので、その結果をお知らせいたします。

記

『health クリック』は、生活習慣病をはじめとした様々な疾患の予防を目的として、健康一般情報および疾患に関する情報を提供する、日本で最大級の健康ポータルサイトです(月間 1,200 万ページビュー、ユニークユーザー数 140 万人)。

高齢化が進んでいる日本では、今後、認知症などの患者数が増加していくことが予想され、それに対応する医療体制が求められています。

iNPH(特発性正常圧水頭症)は、認知症の中でも手術によって改善する病気のひとつとして知られており、認知症と診断された患者さんの 5～6%を占める^{*1}と考えられている病気です。現在では、専門外来を設けている施設もあり、注目されています。ヘルスクリックでは、iNPH の診療状況の実態を把握すべく調査を実施いたしましたので、報告いたします。

なお、アンケート回答結果の詳細は、本日より『health クリック』で公開中です。

(<http://www.health.ne.jp/library/3000/w3001083.html>)

調査対象／日本脳神経外科学会 A 項 C 項専門医訓練施設^{*2} (全 1,141 施設)

調査方法／FAX によるアンケート調査

実施期間／2009 年 10 月 19 日(月)～10 月 30 日 (金)

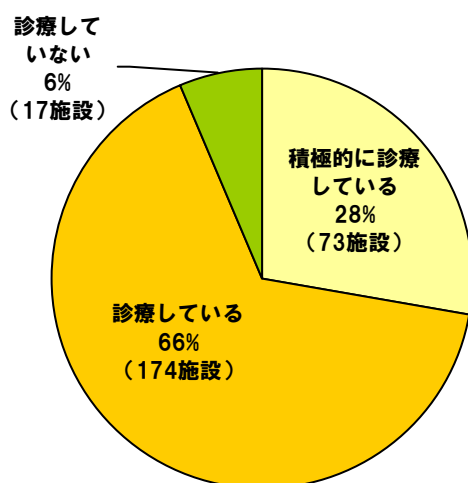
有効回答数／264 施設(回答率 23%)

調査結果

9割以上の施設で治療が可能

回答した 264 の施設のうち、「積極的に診療している」施設は 73 施設で 28%を占め、「診療している」施設は 174 施設で 66%を占めた。また、日本脳神経外科学会が認定した施設(専門医訓練施設)の 9割以上で、iNPH を診療していることが分かった。

iNPH を診療していますか？ (n=264)

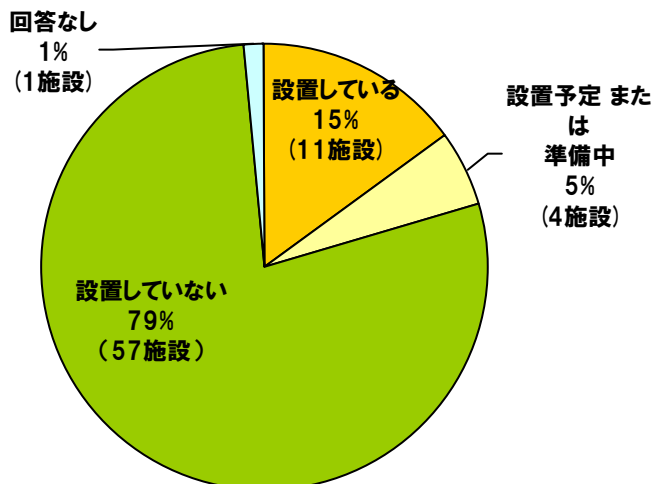


iNPH 専門外来で施設の差別化を図る！？

「積極的に診療している」と回答した 73 施設のうち、「専門外来を設置している」施設は 11 施設で 15%、「設置準備中または設置予定」施設は 4 施設で 5%であった。今後、日本の高齢化が進むとともに、こうした iNPH の専門外来が増加していくことが予想できる。

また、積極的に診療している施設の 2割が専門外来を設置するという背景には、iNPH 専門外来を標榜することによって診療施設としての差別化を図るとともに、iNPH の疾患としての存在を啓発していこうとする意図があると考えられる。

iNPH の専門外来を設置していますか？(n=73)



iNPH 患者における治療指数には地域差も

iNPH の可能性のある人は、高齢者人口の 1.4% を占める^{※3}との報告があり、日本では 39 万人と推計される。各都道府県の iNPH 患者の治療指数^{※4}をみると、鹿児島県が 2008 年 2.0、2009 年(12 ヶ月換算^{※5}) 1.7 と、もっとも高い値であった。また、2 位と比べ、治療指数が 2 倍以上も高いことが分かる。今回の結果では、鹿児島県の医療機関が、他都道府県と比べて iNPH の治療に積極的であることが考えられる。

順位	2008 年		2009 年(12 ヶ月換算)	
	都道府県	治療指数	都道府県	治療指数
1 位	鹿児島	2.0	鹿児島	1.7
2 位	沖縄	1.0	神奈川	0.6
3 位	兵庫	0.7	沖縄	0.5
4 位	大分、神奈川	0.6	兵庫、静岡、大阪、大分、福岡、群馬	0.4
5 位	岡山	0.5	奈良	0.3

今回の調査では、回答のあった 9 割の施設で、治療できる現状であることが分かった。iNPH は、認知症の中でも手術によって症状が改善する病気のひとつだ。歩行障害・認知症・尿失禁など、iNPH の特徴的な症状があれば、高齢だから仕方がないとあきらめるのではなく、お近くの神経内科や脳神経外科、iNPH の専門外来(iNPH 外来、特発性正常圧水頭症外来、水頭症外来、その他 iNPH の症状にもとづいた名称の外来など)もあるので、受診してはどうだろう。

※1 難病情報センター ホームページ

※2 社団法人日本脳神経外科学会の専門医制度において専門医を養成するための訓練施設
(参考:社団法人 日本脳神経外科学会専門医認定制度に関する規程)

※3 Prevalence of Possible Idiopathic Normal-Pressure Hydrocephalus in Japan: The Osaki-Tajiri Project より

※4

$$\text{iNPH 患者の治療指数} = \frac{\text{アンケートに回答された各都道府県における症例数}}{\text{各都道府県における 65 歳以上の人口} \times \text{iNPH 有病率(1.4\%)}} \times 100$$

(治療指数 2.0 の場合...当該都道府県の iNPH 患者数を 100 人としたとき、治療を受けた患者数が 2 人となる)

※5 2009 年 1 月～9 月までの症例数の報告を、2008 年と比較するため 12 ヶ月換算した。

以 上

【本件に関する問い合わせ】

株式会社ヘルスクリック 担当:村山、馬場

TEL 03-5745-6505

【シミック株式会社】



当社グループは、日本で最初のCRO（医薬品開発受託機関）として、臨床試験の効率化、迅速化に貢献するサービスを提供しています。その豊富な経験を活かし、医薬品の基幹的なプロセスである開発、製造、営業などの業務を総合的に支援する「PVC(ファーマシューティカル・バリュー・クリエイター)」を標榜し、製薬会社の企業価値の最大化に貢献すべく、幅広いサービスを展開しています。詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.cmic.co.jp/>

【株式会社ヘルスクリック】



株式会社NTTデータとの合弁会社として平成15年6月に設立しました。主に、疾病啓発活動（特に「healthクリック」を用いた活動）、疾患に関する意識調査／行動変容調査、病診連携支援システム「連携くん®」の販売・開発、臨床試験の被験者募集業務、24時間健康コールセンターの運営等を行っています。詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.healthclick.co.jp/>
